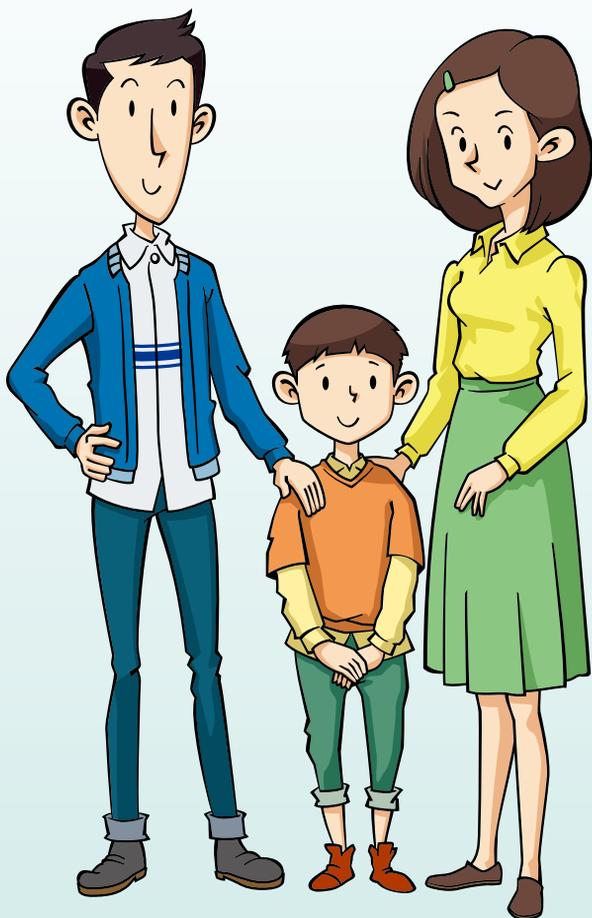


パクリタキセルの 治療を受ける患者さんへ

監修 和泉市立総合医療センター名誉総長 近畿大学名誉教授 **福岡 正博** 先生



目次

| | |
|-----------------------------------|----|
| はじめに | 1 |
| がんと化学療法 | 2 |
| パクリタキセルによる治療 | 3 |
| パクリタキセルの投与方法 | 4 |
| パクリタキセルの副作用とその対応策 | 6 |
| ● アレルギー症状 | 7 |
| ● 吐き気・嘔吐 <small>おうと</small> | 8 |
| ● 感染症 | 9 |
| ● 手足のしびれ | 10 |
| ● 関節や筋肉の痛み | 11 |
| ● 下痢・便秘 | 12 |
| ● 脱毛 | 13 |
| ● 間質性肺炎 <small>かんしつせいはいえん</small> | 14 |
| ● その他の副作用 | 15 |
| 治療日記 | 16 |
| 高額療養費制度に関して | 21 |

はじめに

日本では人口の高齢化に伴い、男性の62%、女性の47%の割合で生涯に一度は「がん」に罹患するといわれています。がんの治療法には手術療法や薬物療法、放射線療法などがありますが、中でも抗がん剤による治療は近年目覚ましい進歩を遂げており、高い治療効果が得られるようになってきました。しかしながら、抗がん剤治療を受けることに対して、疑問や不安を抱いておられる方も多いと思います。

確かに、抗がん剤治療にも、がんの増殖を抑えるという大きなメリットがある一方で副作用というデメリットがあり、両者のバランスを常に考慮しながら治療が進められます。抗がん剤にはさまざまな副作用がありますが、どんな副作用が起こるのか、どのぐらいの程度なのかなどは、人によって異なります。また、個人差はありますが、抗がん剤による副作用は一時的なもので治療が終われば回復することが多く、日常生活を少し工夫することで楽に過ごせるようになる場合もあります。

この冊子では、抗がん剤「パクリタキセル」による治療と予想される副作用を解説するとともに、日常生活上のポイントを紹介しています。本冊子が抗がん剤治療と上手につきあっていただくための一助となれば幸いです。

不安なことやわからないことがあれば、なんでも遠慮なく医師や看護師、薬剤師にご相談ください。医療スタッフは、あなたと一緒にがんを治療していく仲間です。

和泉市立総合医療センター名誉総長 近畿大学名誉教授 福岡 正博

がんと化学療法

「がん」とは？

私たちのからだを作っているたくさんの細胞は、一定のルールに従って分裂・増殖を繰り返します。

ところが、何らかの原因で遺伝子(DNA)が傷ついて、分裂・増殖の調整ができなくなると、正常な細胞は「がん細胞」となります。「がん細胞」は異常な速さで分裂を繰り返し、際限なく増殖するようになります。「がん細胞」が集まったもの、これが「がん」です。さらに、がん細胞は周りの正常な組織に侵入したり(浸潤)、血液やリンパ液の流れに乗って他の場所に移動し、そこで分裂・増殖することもあります(転移)。

■がんの発生・増殖の様子

何らかの原因で遺伝子が傷つくと



がんの「化学療法」とは？

がん細胞の分裂を阻止する抗がん剤を使うことによって、増殖を抑制し、がんを破壊、縮小させる治療を「化学療法」といいます。

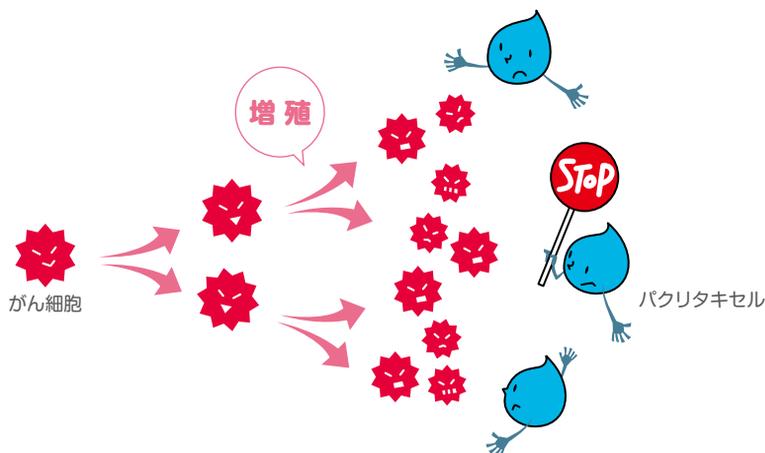
抗がん剤は、血液の流れに乗って全身にくまなく行き渡り、大きいがんだけでなく、微小ながんにも作用します。

「化学療法」は、ひとつの抗がん剤で行われることもありますが、作用点の異なる抗がん剤を複数組み合わせ、より効果的にがん細胞の分裂を阻止することもあります。

パクリタキセルによる治療

パクリタキセルってどんなお薬？

- パクリタキセルは、「イチイ」という木の樹皮から取り出された成分を原料とする抗がん剤です。
- 単独で投与することもあります。乳がんや肺がんをはじめ多くのがんで、他の抗がん剤と一緒に投与します。
- パクリタキセルは「タキサン」というグループの抗がん剤です。
- パクリタキセルには、がん細胞の分裂を阻止し、増殖を抑えるはたらきがあります。



パクリタキセルの投与方法

治療する前に確認してください

?

お酒に弱い体質ですか？

- パクリタキセル注射液にはアルコールが含まれているため、顔が赤くなったりすることがあります。
- 治療を受けた日は、車の運転や複雑な作業は避けてください。



?

他に服用しているお薬はありませんか？

抗がん剤と一緒に使うと副作用が出やすくなったり、症状が悪化するお薬があります。



!

治療前に医師にお知らせください。

事前に副作用を予防するお薬を投与します

パクリタキセルを投与すると、まれに顔がほてる、気分が悪くなる、発疹が出るなどのアレルギー症状が現れることがあります。パクリタキセルを投与する前には、これらの症状を予防するためのお薬を投与します。

- パクリタキセルの投与中に、かゆみが出てきたり、息苦しくなったり、心臓がドキドキしてきたら、すぐに医師や看護師にお伝えください。

パクリタキセルの投与スケジュール

- パクリタキセルは、静脈から点滴で約1～3時間かけてゆっくりと投与します。
- 通常、抗がん剤の投与は決められたスケジュールに従って行われます。
抗がん剤を投与した後は、一定の期間お薬をお休みして体力の回復を図り、その後、再び抗がん剤を投与します。
- 治療は、効果と副作用の様子をみながら、繰り返し継続して行われます。

■ 投与スケジュール例

パクリタキセル 1日1回を3週間ごとに投与(約3時間)

| | | | | |
|---------------|------------------|----------------------|----------------------|-------------------|
| 日 月 火 水 木 金 土 | 日 月 火 水 木 金 土 | 日 月 火 水 木 金 土 | 日 月 火 水 木 金 土 | 日 月 火 水 木 金 土 |
| ・ ・ 1 2 3 4 5 | 6 7 8 9 10 11 12 | 13 14 15 16 17 18 19 | 20 21 22 23 24 25 26 | 27 28 29 30 ・ ・ ・ |
| 1週 | 2週 | 3週 | 4週 | |
| 投与 | 休薬時間 | | 投与 | 休薬時間 |
| ● | 1 サイクル目 | | ● | 2 サイクル目 |

パクリタキセル 1日1回を毎週投与(約1時間)

| | | | | |
|---------------|------------------|----------------------|----------------------|-------------------|
| 日 月 火 水 木 金 土 | 日 月 火 水 木 金 土 | 日 月 火 水 木 金 土 | 日 月 火 水 木 金 土 | 日 月 火 水 木 金 土 |
| ・ ・ 1 2 3 4 5 | 6 7 8 9 10 11 12 | 13 14 15 16 17 18 19 | 20 21 22 23 24 25 26 | 27 28 29 30 ・ ・ ・ |
| 1週 | 2週 | 3週 | 4週 | |
| 投与 | 投与 | 投与 | 投与 | 投与 |
| ● | ● | ● | ● | ● |
| 1 サイクル目 | | | | |

別のお薬と併用する場合も多く、具体的なスケジュールは、それぞれの患者さんの状況によっても異なります。

■ 副作用を防ぐために事前投与するお薬

| 薬剤の種類 | 投与の目的 | 主な薬剤名 |
|-----------------------|--------------------------|--|
| 制吐剤 | 吐き気・嘔吐を防ぐためのお薬です | グラニセトロン、オンダンセトロン、トロピセトロン、パロノセトロン、アプレピタント、ホスアプレピタント |
| ステロイド剤 | 吐き気・嘔吐とアレルギー症状を防ぐためのお薬です | デキサメタゾン、メチルプレドニゾン |
| H ₂ 受容体拮抗薬 | アレルギー症状を防ぐためのお薬です | ラニチジン、ファモチジン |
| 抗ヒスタミン薬 | アレルギー症状を防ぐためのお薬です | ジフェンヒドラミン |

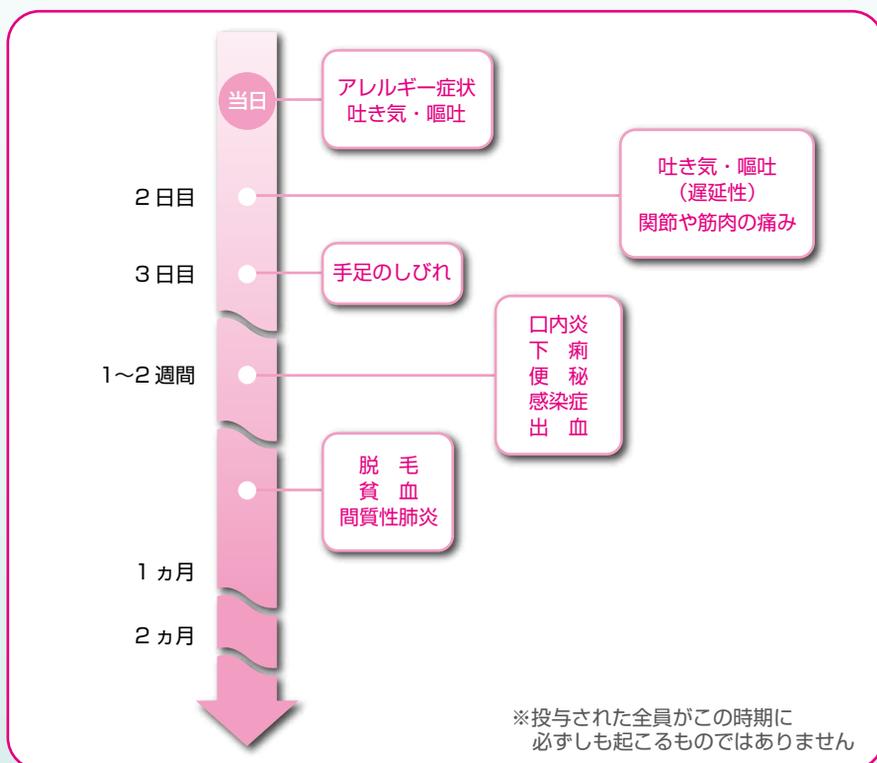
パクリタキセルの副作用とその対応策

副作用の種類と発現時期

パクリタキセルでは、アレルギー症状や吐き気・嘔吐、脱毛、手足のしびれなどの副作用がみられますが、症状の程度や現れる時期、持続する期間は、人によってさまざまです。

これらの副作用は、日常生活を少し工夫することで、予防したり、軽くしたりすることができます。その対処法を次のページから紹介していますので、ぜひ参考にしてみてください。

もし工夫をしてみても、治療を続けることが難しいと感じる場合は、遠慮なく医師や看護師、薬剤師にご相談ください。



具体的にはどのような副作用があるの？

アレルギー症状

アレルギー症状が投与中に現れることがあります。もし現れるとしたら、ほとんどが投与開始後2～3分から30分以内です。重症となる場合もありますので、以下のような症状が現れたら、すぐに医師や看護師にお伝えください。

！ こんな症状が現れたら、医師や看護師に相談してください



注射部位の皮膚障害

●注射液が少しでも漏れると、注射部位が赤く腫れたり、痛みを感じることがあります。このような症状が現れた場合は、すぐに医師か看護師にお伝えください

アレルギー症状が現れる時期の目安

- 投与中
もしくは当日
- 投与から
数日～数週間
- 投与から
数週間～数ヵ月

パクリタキセルの副作用とその対応策

吐き気・嘔吐^{おうと}

消化管の粘膜や脳内にある嘔吐中枢が刺激されると、吐き気や嘔吐が起こります。軽い場合もあれば重い場合もあり、症状が持続する期間も人によってさまざまです。

! こんな症状が現れたら、医師や看護師、薬剤師に相談してください

長く続く強い吐き気や嘔吐



日常生活での対処法

- 1回の食事を少なくして、ゆっくり時間をかけて食べましょう
- 甘いものや脂っこいものを控えましょう
- 食べ物のおいが気になるときは、冷ましてから食べましょう
- からだをしめつけない衣服を着用しましょう
- 窓を開けて新鮮な空気を取り入れましょう

吐き気・嘔吐が現れる時期の目安

- 投与中
もしくは当日
- 投与から
数日～数週間
- 投与から
数週間～数ヵ月

感染症

抗がん剤を投与してから1～2週間目に、白血球の数が減少し、3～4週間目で回復してきます。白血球は外部から侵入した細菌やウイルスなどの異物を排除するはたらきがあるため、その数が減少すると、異物に対する抵抗力が落ちて、さまざまな部位で感染症が起こります。

! こんな症状が現れたら、医師や看護師、薬剤師に相談してください

発熱

下痢、軟便

傷口や吹き出物の悪化
(周囲の発赤や水ぶくれ)

寒気

咳、のどの痛み

性器からの不正出血、
おりもの増加、陰部のかゆみ

発汗

血尿・排尿時の痛み

日常生活での対処法

- うがい、手洗いの習慣をつけましょう
- 風邪を引いている人にはなるべく近づかないようにしましょう
- 人ごみを避けましょう
- 口内や皮膚などに傷を作らないようにしましょう



感染症が現れる時期の目安

投与中
もしくは当日

投与から
数日～数週間

投与から
数週間～数ヵ月

パクリタキセルの副作用とその対応策

手足のしびれ

手足の神経細胞が傷害されると、手足のしびれや刺すような痛み、焼けるような痛みを感じます。手足の先の感覚がなくなって冷たくなったり、皮膚の感じ方が変わることもあります。

これらの症状は治療を開始してから3～5日後に現れることが多く、軽い場合には治療が終わってから、数ヵ月で回復しますが、個人差があります。

! こんな症状が現れたら、医師や看護師、薬剤師に相談してください

手足のしびれ



痛み・感覚の消失

日常生活での対処法

- 重い荷物はなるべく持たないようにしましょう
- 転ばないように注意して歩きましょう
- 階段の昇り降りには手すりを使いましょう
- しびれている部分を温めたり、マッサージしましょう

手足のしびれが現れる時期の目安

投与中
もしくは当日

投与から
数日～数週間

投与から
数週間～数ヵ月

関節や筋肉の痛み

治療を開始してから2～3日後に肩や背中、腰、腕などの筋肉が痛くなったり、関節が痛くなることがあります。

1週間以内に自然と良くなる場合が多いのですが、痛みが辛いときには我慢せず、医師や看護師、薬剤師にお伝えください。



日常生活での対処法

- 痛みのある部分を温めてみましょう
- からだの中心に向かってマッサージしましょう



関節や筋肉の痛みが現れる時期の目安

投与中
もしくは当日

投与から
数日～数週間

投与から
数週間～数ヵ月

パクリタキセルの副作用とその対応策

下痢・便秘

消化管の粘膜が傷害されると、下痢や便秘が起こります。

これらの症状は食事によってある程度はコントロールできますが、下痢が24時間以上続く場合や激しい腹痛を伴う場合、便秘がひどいときには、医師や看護師、薬剤師にお伝えください。



こんな症状が現れたら、医師や看護師、薬剤師に相談してください

・24時間以上続く下痢
・激しい腹痛を伴う下痢

ひどい便秘

日常生活での対処法

下痢

- 水分やカリウムを含む食べ物を十分にとりましょう
- おかゆや麺類など消化の良いものを食べましょう
- 食物繊維の多い食べ物やお腹の中でガスを発生しやすい食べ物、脂っぽいものや辛いものは避けましょう

便秘

- 水分を十分にとり、食物繊維の多い食べ物をとりましょう
- 排便時にはお腹をさすってみましょう
- 毎日同じ時間にトイレに座る習慣をつけましょう

下痢・便秘が現れる時期の目安

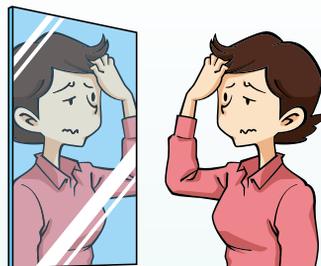
投与中
もしくは当日

投与から
数日～数週間

投与から
数週間～数ヵ月

脱 毛

毛髪を作る細胞が傷害されると、脱毛が生じます。
個人差はありますが、治療を開始してから2～3週間後に髪が抜け始めます。
これは一時的なもので、治療が終了して
6～8週間後にはまた髪が生え始め、半年
でほぼ元通りになりますが、もどり方には、個人差があります。



日常生活での対処法

- 髪は刺激の少ないシャンプーで優しく洗うとよいでしょう
- 髪は毛先の柔らかいヘアブラシでとかしましょう
- パーマやカラーリングは治療終了まで控えましょう
- ドライヤーを使うときは「低温」か「冷風」にしましょう
- あらかじめ髪を短くしておくとお手入れが楽になります
- ウィッグ(かつら)や、帽子、バンダナなどを着用して気分転換を図りましょう

脱毛が現れる時期の目安

投与中
もしくは当日

投与から
数日～数週間

投与から
数週間～数ヵ月

パクリタキセルの副作用とその対応策

かんしつせいはいえん 間質性肺炎

はいほう
肺の中にある肺胞の壁が炎症を起こすと酸素が取り入れられなくなるため、階段を昇ったり少し無理をすると、息切れや息苦しさを感ずるようになります。

また空咳(痰が出ない咳)が出たり、発熱することもあります。これらの症状が急に出てきたり、持続する場合には医師や看護師、薬剤師にお伝えください。

! こんな症状が現れたら、医師や看護師、薬剤師に相談してください



間質性肺炎が現れる時期の目安

投与中
もしくは当日

投与から
数日～数週間

投与から
数週間～数ヵ月

その他の副作用

そのほかにも、次のような症状が現れることがあります。
これらの症状が現れたら、なるべく早く医師や看護師、薬剤師にお伝えください。

■ 貧血（全身がだるく疲れやすい、めまい、息切れなど）

- 激しい運動を控え、睡眠を十分とるようにしましょう
- 動き始めるときは、無理のない範囲でゆっくりとからだを動かすようにします。しっかり食事をとることも大切です

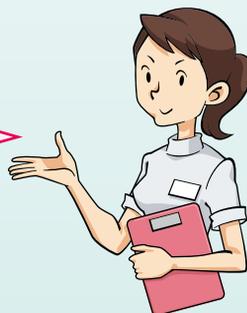
■ 出血（鼻血、血便、血尿、歯ぐきからの出血、内出血）

- 出血したら、安静にして出血部位を圧迫し、冷やします
- なるべく出血しないように、怪我や打撲、転倒に十分注意し、刃物や工具の使用は控えましょう
- 歯ブラシは柔らかめのものがお勧めです
- からだをしめつけない衣類を着用することも大切です

■ 口内炎（しみる、痛み、歯ぐきの腫れ、潰瘍）

- 虫歯があれば治療前に治しておきましょう
- うがいや歯みがきをこまめに行って、常に口の中を清潔に保つことが大切です
- 炎症が起こったら、極端に熱い食べ物や冷たい食べ物、辛い食べ物は控えてください。柔らかい食べ物がとりやすいでしょう

医師や看護師、薬剤師は、あなたと一緒にがんを治療する仲間です。
何かあったら、遠慮せずなんでも相談してください。



治療日記

体調や副作用の症状について、毎日記録しておきましょう。

診察を受けるときには、この記録を医師や看護師、薬剤師に見せて相談してください。

● 記入例

| 第1サイクル 日付 | | 4/1 (月) | 4/2 (火) | 4/3 (水) | 4/4 (木) | 4/5 (金) | 4/6 (土) |
|--------------|---------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|
| 治療開始からの日数 | | 1日目 | 2日目 | 3日目 | 4日目 | 5日目 | 6日目 |
| 検査日(診察日) | | 4/1 | / | / | / | / | / |
| 体温 | | 37.0℃ | 36.5℃ | 36.2℃ | 36.5℃ | 36.3℃ | 36.5℃ |
| 食事の量*1 | | △ | △ | △ | △ | ○ | ○ |
| 体調 | 良い | ● | ● | ● | ● | ● | ● |
| | 普通 | ● | ● | ● | ● | ● | ● |
| | 悪い | ● | ● | ● | ● | ● | ● |
| 副作用 | 排便回数 | 1回 | 0回 | 1回 | 1回 | 1回 | 1回 |
| | 便の状態*2 | ○ | | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 腹痛 | あり・なし | あり・なし | あり・なし | あり・なし | あり・なし | あり・なし |
| | 吐き気 | あり・なし | あり・なし | あり・なし | あり・なし | あり・なし | あり・なし |
| | 食欲 | あり・なし | あり・なし | あり・なし | あり・なし | あり・なし | あり・なし |
| | 咳・のどの痛み | あり・なし | あり・なし | あり・なし | あり・なし | あり・なし | あり・なし |
| | 疲れ・だるさ | あり・なし | あり・なし | あり・なし | あり・なし | あり・なし | あり・なし |
| | 手足のしびれ | あり・なし | あり・なし | あり・なし | あり・なし | あり・なし | あり・なし |
| MEMO | | | | | | | |

*1 食事の量: 普通(○)、少ない(△)、食べられない(×) *2 便の状態: 固形(○)、軟らかい(△)、水に近い(×)

| | | | | | | | |
|---------------------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|
| 第 サイクル 日付 | / () |
| 治療開始からの日数 | 日目 |
| 検査日(診察日) | / | / | / | / | / | / | / |
| 体温 | ℃ | ℃ | ℃ | ℃ | ℃ | ℃ | ℃ |
| 食事の量*1 | | | | | | | |
| 体 調 | 良い | ● | ● | ● | ● | ● | ● |
| | 普通 | ● | ● | ● | ● | ● | ● |
| | 悪い | ● | ● | ● | ● | ● | ● |
| 副 作 用 | 排便回数 | 回 | 回 | 回 | 回 | 回 | 回 |
| | 便の状態*2 | | | | | | |
| | 腹痛 | あり・なし | あり・なし | あり・なし | あり・なし | あり・なし | あり・なし |
| | 吐き気 | あり・なし | あり・なし | あり・なし | あり・なし | あり・なし | あり・なし |
| | 食欲 | あり・なし | あり・なし | あり・なし | あり・なし | あり・なし | あり・なし |
| | 咳・のどの痛み | あり・なし | あり・なし | あり・なし | あり・なし | あり・なし | あり・なし |
| | 疲れ・だるさ | あり・なし | あり・なし | あり・なし | あり・なし | あり・なし | あり・なし |
| 手足のしびれ | あり・なし | あり・なし | あり・なし | あり・なし | あり・なし | あり・なし | |
| MEMO | | | | | | | |

*1 食事の量:普通(○)、少ない(△)、食べられない(×) *2 便の状態:固形(○)、軟らかい(△)、水に近い(×)

治療日記

| 第 サイクル 日付 | | (/) | (/) | (/) | (/) | (/) | (/) |
|--------------|---------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 治療開始からの日数 | | 日目 | 日目 | 日目 | 日目 | 日目 | 日目 |
| 検査日(診察日) | | / | / | / | / | / | / |
| 体温 | | ℃ | ℃ | ℃ | ℃ | ℃ | ℃ |
| 食事の量*1 | | | | | | | |
| 体調 | 良い | ● | ● | ● | ● | ● | ● |
| | 普通 | ● | ● | ● | ● | ● | ● |
| | 悪い | ● | ● | ● | ● | ● | ● |
| 副作用 | 排便回数 | 回 | 回 | 回 | 回 | 回 | 回 |
| | 便の状態*2 | | | | | | |
| | 腹痛 | あり・なし | あり・なし | あり・なし | あり・なし | あり・なし | あり・なし |
| | 吐き気 | あり・なし | あり・なし | あり・なし | あり・なし | あり・なし | あり・なし |
| | 食欲 | あり・なし | あり・なし | あり・なし | あり・なし | あり・なし | あり・なし |
| | 咳・のどの痛み | あり・なし | あり・なし | あり・なし | あり・なし | あり・なし | あり・なし |
| | 疲れ・だるさ | あり・なし | あり・なし | あり・なし | あり・なし | あり・なし | あり・なし |
| | 手足のしびれ | あり・なし | あり・なし | あり・なし | あり・なし | あり・なし | あり・なし |
| MEMO | | | | | | | |

*1 食事の量:普通(○)、少ない(△)、食べられない(×) *2 便の状態:固形(○)、軟らかい(△)、水に近い(×)

| / | / | / | / | / | / | / | / |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| () | () | () | () | () | () | () | () |
| 日目 |
| / | / | / | / | / | / | / | / |
| ℃ | ℃ | ℃ | ℃ | ℃ | ℃ | ℃ | ℃ |
| ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● |
| ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● |
| ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● |
| 回 | 回 | 回 | 回 | 回 | 回 | 回 | 回 |
| あり・なし |
| あり・なし |
| あり・なし |
| あり・なし |
| あり・なし |
| あり・なし |
| あり・なし |

治療日記

| 第 | サイクル 日付 | (/) | (/) | (/) | (/) | (/) | (/) | (/) |
|-----------|------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 治療開始からの日数 | 日目 | 日目 | 日目 | 日目 | 日目 | 日目 | 日目 | 日目 |
| 検査日(診察日) | / | / | / | / | / | / | / | / |
| 体温 | ℃ | ℃ | ℃ | ℃ | ℃ | ℃ | ℃ | ℃ |
| 食事の量*1 | | | | | | | | |
| 体調 | 良い | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● |
| | 普通 | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● |
| | 悪い | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● |
| 副作用 | 排便回数 | 回 | 回 | 回 | 回 | 回 | 回 | 回 |
| | 便の状態*2 | | | | | | | |
| | 腹痛 | あり・なし |
| | 吐き気 | あり・なし |
| | 食欲 | あり・なし |
| | 咳・のどの痛み | あり・なし |
| | 疲れ・だるさ | あり・なし |
| | 手足のしびれ | あり・なし |
| MEMO | | | | | | | | |

*1 食事の量:普通(○)、少ない(△)、食べられない(×) *2 便の状態:固形(○)、軟らかい(△)、水に近い(×)

高額療養費制度に関して

がん治療にかかる自己負担額が高額となった場合には、「高額療養費制度」による医療費の助成を受けることができます。

この制度は、かかった医療費*が、暦月(月の初めから終わりまで)で一定額を超えた場合に、その超えた金額を支給するもので、最終的な自己負担額となる毎月の「負担額の上限」は、年齢や所得によって異なります。そのほか、「世帯合算」や「多数回該当」といった仕組みにより、最終的な自己負担額がさらに軽減されます。

詳しくは、病院会計窓口、もしくは厚生労働省のホームページでご確認ください。

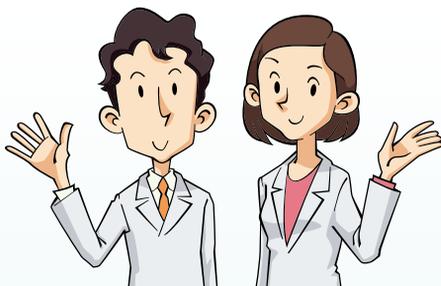
厚生労働省 高額療養費制度

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/iryuuho/ken/juuyou/kougakuiryou/

※入院時の食費負担や差額ベッド代等は含みません

気軽に声をかけてください

副作用が現れる時期や種類、どのような程度かは、患者さんによって異なります。もし副作用が現れた場合は、すぐに医師や看護師、薬剤師に相談してください。



● かかりつけの施設情報

| | |
|-------|--|
| 施設名 | |
| 担当医師名 | |
| TEL | |

● 緊急連絡先

| | |
|------|--|
| 名前 | |
| TEL | |
| 携帯電話 | |

